

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号  
特開2003-212283  
(P2003-212283A)

(43)公開日 平成15年7月30日(2003.7.30)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード*(参考)
B 6 5 D	85/18	B 6 5 D	85/18
	33/02		33/02
	33/14		33/14
	33/25		33/25
	77/12		77/12
			M 3 E 0 6 4
			3 E 0 6 7
			A 3 E 0 6 8
			B
			B
		審査請求 未請求 請求項の数 1	OL (全 4 頁)

(21)出願番号 特願2002-11054(P2002-11054)

(22)出願日 平成14年1月21日(2002.1.21)

(71)出願人 000000077  
アキレス株式会社  
東京都新宿区大京町22番地の5  
(72)発明者 鮎川 高広  
滋賀県彦根市高宮町2067-55

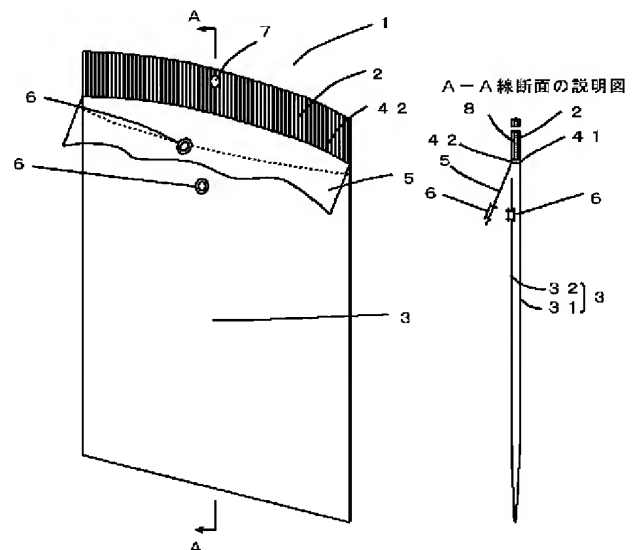
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 シューズ吊下げ販売用袋

(57)【要約】

【課題】 本発明は、何度でもシューズを取り出し可能で、見映え良くシューズを吊下げ販売できるシューズ吊下げ販売用袋を提供することを目的とするものである。

【解決手段】 吊下補強部2と、上部に開口部を有する袋本体3と、前記開口部を覆う封緘部5とからなるシューズ吊下げ販売用袋1であって、袋本体は前面フィルム32と後面フィルム31とからなり、吊下補強部は袋本体の上部に設けられ、袋本体の前面フィルムと封緘部との相対向する位置に締結部材6を設け、開口部を開閉自在に構成した。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 吊下補強部と、上部に開口部を有する袋本体と、前記開口部を覆う封緘部とからなるシューズ吊下げ販売用袋であって、

袋本体は前面フィルムと後面フィルムとからなり、吊下補強部は袋本体の上部に設けられ、

袋本体の前面フィルムと封緘部との相対向する位置に締結部材を設け、開口部を開閉自在に構成したことを特徴とするシューズ吊下げ販売用袋。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明はデパート、スーパー、小売店等で、シューズを陳列する際に、シューズを収納しておくシューズ吊下げ販売用袋に関する。

## 【0002】

【従来の技術】 従来より、シューズの種類によっては、ポリ袋入りの吊下げ販売が行われている。透明なポリ袋包装によれば、シューズの汚れ防止や中身が容易に確認できる等の利点がある。しかしながら、シューズの外観及びサイズ等が確認できても、実際に試着しなければサイズが適合しているか分からず、シューズを取り出して確認し、適合していなければポリ袋に戻さなければならない。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】 ところで、雨合羽等の吊下げ販売では、購入後の収納まで考慮して雄雌のボタンで開閉自在にした吊下げ袋が多く用いられている。ところが、雨合羽等と比べシューズは重量があるうえに右左があり、袋内でシューズが種々の方向を向いたりしやすく、また袋自体も変形して見映えの悪いものになりがちであった。本発明は、上記の問題に鑑みてなされたもので、何度でもシューズを取り出し可能で、見映え良くシューズを吊下げ販売できるシューズ吊下げ販売用袋を提供することを目的とするものである。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】 本発明のシューズ吊下げ販売用袋は、吊下補強部と、上部に開口部を有する袋本体と、前記開口部を覆う封緘部とからなるシューズ吊下げ販売用袋であって、袋本体は前面フィルムと後面フィルムとからなり、吊下補強部は袋本体の上部に設けられ、袋本体の前面フィルムと封緘部との相対向する位置に締結部材を設け、開口部を開閉自在に構成したことを特徴とする。

## 【0005】

【発明の実施の形態】 本発明のシューズ吊下げ販売用袋は、店頭の吊具に吊下補強部で懸架して用いるものである。本発明に使用する吊下補強部は、袋本体の後面フィルムに接合されるかあるいは後面フィルムと一体に形成される等して袋本体の上部に設けられるものであり、袋本体にシューズを入れ、店頭で吊下げたときに袋本体の

変形を抑える目的で設けられるもので、袋本体の幅と同一の長さを有することが好ましく、その際吊下補強部が変形しない程度の強度を有していれば良いものである。吊下補強部は、棒、平板等を用いて形成できる。これらは合成樹脂製の成型品やボール紙等を用いることができる。

【0006】 吊下補強部の強度は、袋本体と封緘部を締結すれば、袋本体の前面フィルム及び後面フィルムの両方でシューズ保持することになりバランスがとれて袋本体が変形しづらくなるので、小さくすることができる。その結果、シューズ吊下げ販売用袋の材料費を低減できる。

【0007】 また、吊下補強部は、合成樹脂製の平板を用いて形成することが好ましい。平板を用いれば汎用の熱融着機や裁断機等で容易に成形加工することができる利点がある。なお、平板を用いる場合は、平板を垂直にして吊下補強部を形成し、その下部に袋本体や封緘部が接合するように構成する。

【0008】 吊下補強部には、掛孔を設けると良い。掛孔は店頭の吊具に掛けるためのものである。また、この掛孔にフックを嵌め込み、フックを介して店頭の吊具に吊下げるようにしても良い。また、吊下補強部に掛孔を設けず、吊下補強部にフックを接着する等の方法によっても良い。

【0009】 本発明に使用する袋本体は、合成樹脂のフィルムで成形加工して得られるものであり前面フィルムと後面フィルムよりなるが、大きめのフィルムを折り返して両者を同時に形成しても良い。合成樹脂フィルムとしてはポリエチレン、ポリプロピレン、ポリ塩化ビニル等の熱融着可能な熱可塑性合成樹脂製透明フィルムが好適に用いられる。フィルムの強度としては、25mm幅で100gの荷重をかけたときの伸びが1%以下のものを使用することが好ましい。

【0010】 本発明に使用する封緘部は、合成樹脂フィルム片をその上部で後面フィルムあるいは吊下補強部に接合するかあるいは吊下補強部と一体に形成する等して設けられる。また、封緘部は、大きめのフィルムを折り返して袋本体を構成する後面フィルムと同時に形成し、その後、吊下補強部に接合するようにしても良い。

【0011】 本発明で使用する締結部材としては、スナップボタン、面ファスナー等が挙げられるが、封緘部の開閉作業の容易さの観点からは、スナップボタンが好ましい。スナップボタンの数は、複数組でも良いが一組で本発明の目的を達成できる。

【0012】 以下、本発明を図面に基づいて説明する。図1に本発明のシューズ吊下げ販売用袋1の斜視図及び断面説明図を示す。吊下補強部2の接合部41には袋本体3の後面フィルム31の上部が接合し、前記接合部41の反対面の接合部42には封緘部5が接合している。これらの接合は、接着剤や、高周波プレスあるいは熱プ

10

20

30

40

50

レス等の融着によって行うことができる。

【0013】そして、袋本体の前面フィルム32と封緘部5との相対向する位置に、合成樹脂製のスナップボタン6をそれぞれ設けている。スナップボタン6は、雄部材を雌部材に押し込むことによって締結されるものである。

【0014】

【実施例】以下、本発明のシューズ吊下げ販売用袋の製法の一例を図2を用いて説明する。図2(A)に示すように、ポリプロピレン製の長尺の薄板8をポリエチレンフィルム30上に載置した後、薄板8の側縁に沿ってポリエチレンフィルムを折り返し、薄板8をポリエチレンフィルムで挟む。そして、薄板8の他側縁に沿って不図示の熱プレス融着機にて前面のポリエチレンフィルムと後面のポリエチレンフィルムとを熱融着によって接合させる。このようにして図2(B)に示すように、薄板8をポリエチレンフィルムで内包した形態の吊下補強部2を形成すると共に、吊下補強部2に接合した封緘部5及び後面フィルム31を形成する。

【0015】次に、前面フィルム32用のポリエチレンフィルムを、後面フィルム31の適宜の位置に載置して、側部を不図示の熱プレス融着機にて接合する。また、袋体の前面フィルム32と封緘部5との相対向する位置に、合成樹脂製のスナップボタン6を取り付ける。そして、スナップボタン6の雄部材を雌部材に締結する。その後、平板状吊下片に掛孔7を穿設する。このようにして図2(C)に示すように上部及び下部に開口部を有する袋体を形成する。

【0016】袋体へのシューズ10の挿入は、図2(D)に示すように袋体の下部開口部よりシューズの爪先側から行う。このようにすれば挿入が容易であり、作

業性が向上する。その後、袋体の下部開口部を不図示の熱プレス融着機にて接合する。

【0017】図3に、実施例で得られたシューズ吊下げ販売用袋1にシューズ10を収納し、店頭の吊具9にフック8を介して吊下げ陳列した様子を示す。図3に示すように、本発明のシューズ吊下げ販売用袋は、型くずれもなく見映えの良いものであった。

【0018】

【発明の効果】以上説明したように本発明のシューズ吊下げ販売用袋は、極めて簡単に作製することができ、シューズを収納して店頭に陳列しても見映え良く、また、試着の為のシューズの取出し収納が何度でも行うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のシューズ吊下げ販売用袋の斜視図及び断面説明図。

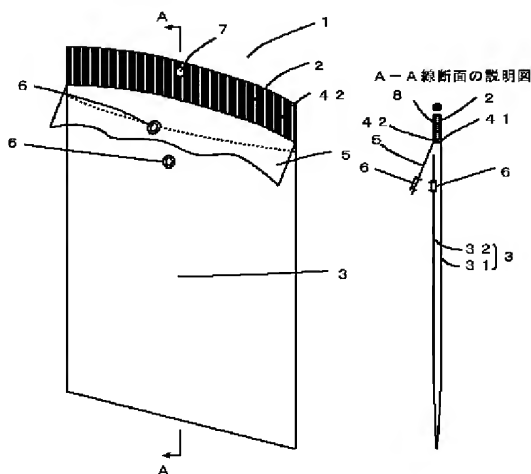
【図2】本発明のシューズ吊下げ販売用袋の製法の説明図。

【図3】本発明のシューズ吊下げ販売用袋にシューズを収納し、店頭に陳列展示した様子を示す説明図。

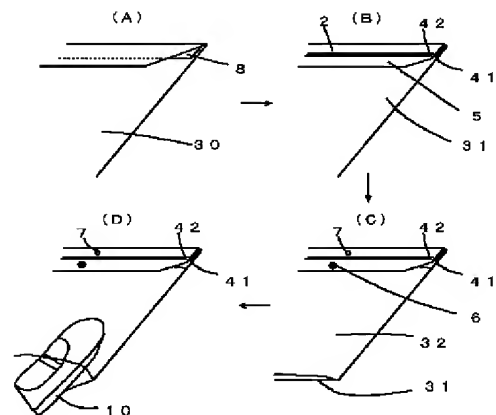
【符号の説明】

- 1 シューズ吊下げ販売用袋
- 2 吊下補強部
- 3 袋本体
- 31 袋体の後面側フィルム
- 32 袋体の前面側フィルム
- 41 接合部
- 42 接合部
- 5 封緘部
- 6 締結部材(スナップボタン)

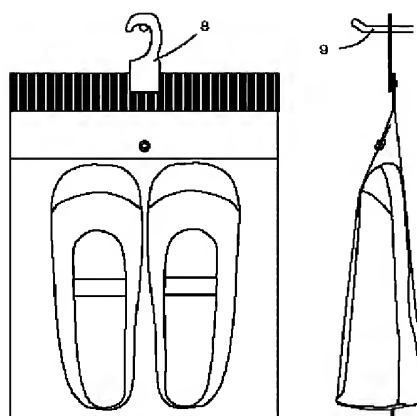
【図1】



【図2】



【図3】



---

フロントページの続き

Fターム(参考) 3E064 AA03 BA26 BA30 BA35 BC13  
BC18 EA05 FA01 HF02 HG05  
HL01 HN26  
3E067 AA14 AB78 AC03 BA13A  
BB14A BC03A EA06 EA25  
EB17 EE15 EE39 EE59 FA01  
FC01 GD09  
3E068 AA18 BB15 CC22 CD01 CD02  
CE03 DD08 DD30 DD40 DE11  
DE15 DE18 EE02 EE09 EE25  
EE28 EE32